



人道的補助金プログラム

よく尋ねられる質問:2008-09年度予算の削減について

2009年3月改訂

人道的補助金予算の削減について

問: 2008-09年度の人道的補助金の予算は、なぜ削減されたのですか。

答: 世界的な不況と不安定な投資環境に伴い、国際ロータリーとロータリー財団は、他の慈善団体と同じく、現在の財務状況に応じて非常に難しい決定を下すことを余儀なくされました。ロータリー財団で多額の含み損(未実現損失)が生じたことを受け、管理委員会は、2009年1月の会合で、この未実現損失の財団資産に対する影響を最小限に抑えるため、人道的補助金の2008-09年度予算を米貨1,630万ドル削減することを決定しました。エド・フタ(布田)事務総長は、全世界のロータリアンに向けて定期的に現状報告を行ってきました。(ロータリー財団の財務状況に関する詳細は、www.rotary.orgをご参照ください。)

マッチング・グラント

問: 2008-09年度のマッチング・グラント予算はすべて充当されましたか。

答: はい。2009年3月2日の時点でマッチング・グラント予算はすべて充当されたため、管理委員会は、新たな補助金申請を承認することができない状況となっております。今回の予算削減の結果、2008-09ロータリー年度には新規のマッチング・グラント申請書の受け付けが行われなかったこととなりました。

問: ロータリー財団が受理する新規の申請はどうなりますか。

答: ロータリー財団は、申請書を提唱者に返送し、2009年7月1日以降に申請書を再提出する必要がある旨を通知します。

問: 補助金が既に承認済みである場合、(当初の予定通り)支給の手続きが行われますか。

答: はい。本ロータリー年度または前年度に既に承認された補助金はすべて、今回の決定の影響を受けることなく、支給要件がすべて整い次第、支給手続きが行われます。

問: ロータリー財団はいつマッチング・グラントの承認を再開しますか。

答: マッチング・グラントの承認は、2009-10ロータリー年度の新予算を管理委員会が承認する2009年8月1日まで開始されません。

問: 2009年4月の管理委員会会合で審査される予定の米貨25,000ドルを超える競争制マッチング・グラントの申請については、どうなりますか。

答: 管理委員会は、2009年4月の会合で審査する競争制マッチング・グラント申請のために、残りのマッチング・グラント予算から資金を配分しました。これらの申請書の提唱者には、2009年5月に、申請に関する管理委員会の決定について通知が送られます。

ボランティア奉仕活動補助金

問: 2008-09年度に支給できない保留のボランティア奉仕活動補助金については、どうなりますか。

答: 保留となっているボランティア奉仕活動補助金の代表プロジェクト連絡担当者には、2008-09ロータリー年度の支給分について申請が審査されない旨通知されます。提唱者は、旅費を賄うためにほかの資金源を探すよう奨励されます。

問: ロータリー財団が受理する新規のボランティア奉仕活動補助金申請書は、どうなりますか。

答: 今後、ロータリー財団が受理する新規のボランティア奉仕活動補助金申請書はすべて、提唱者に返送され、2008-09年度予算がすべて他に充てられたという説明が添えられます。提唱者は、海外渡航費を賄うためにほかの資金源を探すよう奨励されます。

問: ボランティア奉仕活動補助金が既に承認済みである場合、(当初の予定通り)支給手続きが行われますか。また、RIトラベル・サービス(RITS)を通じて航空券を予約することができますか。

答: はい。既に承認済みのボランティア奉仕活動補助金はすべて、今回の決定の影響を受けず、支給手続きが行われます。これらの補助金の代表プロジェクト連絡担当者は、承認通知書に記載された指示に従い、RITSに連絡して航空券の手配を行う必要があります。

問: ロータリー財団はいつボランティア奉仕活動補助金の承認を再開しますか。

答: 2008-09ロータリー年度の残りの期間、ボランティア奉仕活動補助金は一切承認されません。管理委員会は、2009年4月の会合で人道的補助金の2009-10年度予算を検討する予定となっており、2009-10年度のボランティア奉仕活動補助金の申請手続きについては、2009年5月に、ロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)で発表されます。

3-H 補助金と地区補助金

問： 予算の削減は 3-H 補助金にどのような影響をもたらしますか。

答： 3-H 補助金の 2008-09 年度予算は、約米貨 700 万ドルでした。管理委員会は、この予算を米貨 200 万ドル削減しました。プログラム委員会は、これまでに実施地の事前視察を受ける 17 のプロジェクトを選定しており、これらのプロジェクトをすべて合わせた申請額は米貨 500 万ドルとなっています。従って、ロータリー財団はこれらの申請を 2009 年 4 月の会合で競争制で審査します。事前視察を受けるに至らなかった申請の提唱者には、既に通知が送られ、ほかの資金源を当てる必要がある旨伝えられました。

問： 予算の削減は地区補助金にどのような影響をもたらしますか。

答： 地区補助金は、地区財団活動資金(DDF)により全額賄われているため、承認や支給手続きには一切影響がありません。

人道的補助金の 2009-10 年度予算

問： 2009-10 年度の人道的補助金の予算はどのようになっていますか。

答： 管理委員会は、2009 年 4 月の会合で財団の財務見通しを検討し、2009-10 年度の人道的補助金の予算を承認します。プログラム予算への調整に関する決定はすべて、2009 年 5 月に、ロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)で発表されます。

未来の夢計画

問： 予算の削減は、未来の夢計画の実施にどのような影響をもたらしますか。

答： 未来の夢計画、ならびに 2010-13 年度に実施される試験段階(パイロット)は、長期的な財団の効率向上をもたらすための業務プロセスの改善とコスト削減の方法を特定する機会です。従って、計画段階は予定通りに継続されます。

人道的補助金の予算削減に関するこのほかのご質問は、E メール(contact.center@rotary.org)でお問い合わせください。申請の状況に関するお問い合わせは、担当の補助金コーディネーターまでお問い合わせください。